

独立行政法人 住宅金融支援機構が発行する 「グリーンボンド」への投資について

大東京信用組合（理事長 柳沢祥二、以下「当組合」）は、このたび、独立行政法人 住宅金融支援機構（以下「当機構」）が発行する一般担保第 269 回住宅金融支援機構債券（通称：住宅金融機構グリーンボンド（以下「本債券」）への投資を決定いたしましたので、お知らせいたします（本債券発行予定 2019 年 7 月 17 日）。

「グリーンボンド」とは、調達資金の使途が環境配慮型投融資案件に資するものであることに限定された債券で、本債券は「省エネルギー性に優れた新築住宅」を対象とした住宅ローンを資金使途として発行されます。

当機構では、2019 年 1 月 21 日発行の 1 月債（第 255 回債）を当機構初のグリーンボンドとして発行しておりますが、当該債券は、環境省が募集する「平成 30 年度グリーンボンド発行モデル創出事業に係るモデル発行事例」として選定され、「グリーンボンドガイドライン 2017 年版」に適合していることが確認されております。本債券をはじめ、2019 年度に発行を予定するグリーンボンドについても、第 255 回債と同一のフレームワークで発行することとしております。

当組合は、今後も ESG 投資を通じて、SDGs の達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく社会的使命・役割を果たしてまいります。

以 上